

学力分析シート【学年：3年 教科：国語】

テスト実施日：令和2年2月4日

実施テスト名【第4回実力テスト】

作成者【 正進社 】

課題が大きいと考えられる問題(正答率が低い、県との差が大きい)

| 問題番号 | 趣旨 | 正答率(%) | | 分析 | 取組 |
|------|---------------------------------|--------|-------|---|--|
| | | 自校 | 県 | | |
| 4(2) | 【広く】 品詞の働きについて理解しているかどうかをみる。 | 14.3% | 35.3% | <ul style="list-style-type: none"> ・「広く」が「広い」の活用形であることを理解していない。 ・「品詞」という言葉の意味を理解していない。 ・「品詞」の働きを理解していない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「品詞」の働き・活用を理解させる。 ・文章の中で「品詞」の働きを理解させる。 |

| 問題番号 | 趣旨 | 正答率(%) | | 分析 | 取組 |
|------|-------------------------------|--------|-------|---|---|
| | | 自校 | 県 | | |
| 2(2) | 【埋蔵】 文脈に即して漢字を正しく読むことができる。 | 42.1% | 56.7% | <ul style="list-style-type: none"> ・漢字の読みを理解していない。 ・「埋蔵」という単語の存在を知らない。(語彙力) | <ul style="list-style-type: none"> ・文脈の中で読みと意味を関連させて理解させる。 ・日常の中で学習している漢字を使用させる。 ・「音読」する活動を取り入れる。 ・小テスト等を実施し、漢字を繰り返し学習する場を設定する。 |

| 問題番号 | 趣旨 | 正答率(%) | | 分析 | 取組 |
|------|--------------------------------|--------|-------|---|--|
| | | 自校 | 県 | | |
| 5(4) | 【おほかた】 歴史的仮名遣いに直して読むことができる。 | 47.9% | 62.3% | <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的仮名遣いの法則を理解していない。 ・現代仮名遣いに直すことを意味を書くことと捉えている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的仮名遣いの法則の復習をする。 ・古典などの文章を繰り返し音読する。 |

| 問題番号 | 趣旨 | 正答率(%) | | 分析 | 取組 |
|--------|--------------------|--------|-------|--|---|
| | | 自校 | 県 | | |
| 7(5) I | 登場人物の心情を捉えることができる。 | 31.1% | 43.7% | <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の言動が整理されていない。 ・大まかな流れをつかんでいない。 ・「先生」、「20字」という手がかりに着目できていない。 ・設問では「先生」と、問題文では最後の一行以外「担任」と表記されているため、「先生＝担任」の認識ができなかった。 | <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の言動の意味について交流し、内容理解につなげる。 ・登場人物や場面の整理をする。 ・登場人物の言動の意味について問題文を根拠に書く。 |